



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



明日は卒業式。6年生、旅立ちの時。

— Change (変革) ,Challenge (挑戦) ,Continue (継続) —

今日は七十二候でいう「雀始巢（すずめはじめてすくう）」で、雀が巣作りを始める頃ということです。天気予報でも、各地の気象台の桜の開花宣言が日毎に多く聞かれるようになり、日本は桜の季節となってきました。

さて、明日はいよいよ令和3年度卒業証書授与式となります。1年生、2年生、3年生はお休みとなります。4年生、5年生は在校生の代表として卒業式に参加します。昨年度は、新型コロナウイルス感染症対策として在校生の参加については5年生だけとしておりましたが、体育館の広さを考慮し、今年度は従来の参加学年に戻しました。感染対策をしっかりと行い実施していきたいと考えています。卒業を迎える6年生は、今、どんなことを思っているのでしょうか。6年生には、それぞれに思い出がいっぱいあると思います。それは一人一人違っています。日常の些細なこと、みんなで行った大きな活動、学習や生活のこと、学級のこと、他の学年とのこと、町でのことなど、人それぞれにその思い出は違い、一様ではありません。その数々の思い出は、その子供にとってかけがえのない宝物なのだと思います。そして、中学校という新しい舞台への不安と期待が複雑に入り混じっているのだと思います。それぞれの様々な思いを乗せて、明日は、その万感の思いを込めて、立派に巣立って欲しいと願っています。ところで、卒業式に込められる思いとは、目標とは何なのでしょう。卒業生、その保護者の方々へ、学校全体で、「卒業おめでとうございます。

(お祝い)」「ありがとうございました。(感謝)」「新たな旅立ち、中学校でも輝いてください。(応援)」この3つの思いを届けること、そして、それぞれの立場で、その思いを形にすることが目標になるのだと思います。

卒業生は、この6年間で成長した自分の立派な姿を保護者の方に届けることです。自分は、決して一人でここまで大きくなった訳ではなく、保護者の方の溢れんばかりの愛情、惜しみない愛情に支えられ、今があることを決して忘れてはなりません。在校生は、“後を引き継ぐ者”として、6年生から安心してこの中番小学校を任せてもらえるように、精一杯の努力をすることです。その一つ、5年生、4年生は、今日の午後、卒業式の準備をする訳ですが、会場をでき得る限り美しくする、しようとする気持ちと態度が大切です。そして、明日、5年生、4年生は在校生の代表として、凛とした態度で式に参列し、6年生を送り出すことです。また、中番小学校の児童、職員だけでなく、この中番校区の地域の方々、関わりのあった多くの方々の思いを乗せながら重なり合い、卒業式は行われてきたと思います。残念ながら、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度卒業式から地域の方々の卒業式への参列は叶っておりませんが、誠に辛く寂しい限りです。しかし、その思いはしっかりと受け止めたいと思っています。

1年生から3年生は、明日、お休みとなります。家庭での生活に留意し、明後日、令和3年度最後の登校日、修了式に元気に学校へ来てくれることを願っています。保護者の皆様には改めて、家庭での過ごし方について、お子様へのご指導をお願いいたします。いよいよ令和3年度も大詰めを迎えました。明日、明後日、学校として大変大きな節目となる卒業式、修了式を迎えます。令和3年度のまとめの2日間、何卒、よろしくお願い申し上げます。まん延防止等重点措置は、本日より全面解除されましたが、引き続き、感染症対策（朝の検温、マスクの着用、手洗い、手指の消毒、3密回避等）は徹底していきます。子供達が規則正しい生活リズムで過ごし、健康で安全な家庭生活・学校生活が送れますよう、今後も、保護者の皆様のご理解とあたたかいご支援、ご協力を賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と共に歩んでいきます。